

茶摘み体験事業で製茶された茶葉の放射性セシウムについて

5月9日(月)に区内の茶畑で、区立小学校の児童が茶摘み体験をし、その茶葉を加工した製茶が6月15日に出来上がった。

製茶を児童に渡すにあたり、安全性を確認するため、放射性物質の分析を行ったところ、食品衛生法の暫定規制値を上回る放射性セシウムが検出された。このため、この製茶は児童に渡さず全量廃棄処分することとした。

この結果を受けて、二番茶の生茶葉について、同様に分析を行ったところ暫定規制値を下回っていた。

また、児童が茶摘みをしたことによる健康への影響がないことを 専門家の協力を得て確認している。

なお、現在流通している板橋区を含む都内の農産物は、東京都による調査により、安全性が確認されているが、区としてもその安全性を検証するため、板橋区の農産物等の調査を実施していくこととした。

茶の分類	放射能濃度[Bq(ベクレル)/kg]		
	放射性ヨウ素	放射性セシウム134	放射性セシウム137
一番茶 製茶	検出せず	1, 300	1, 400
二番茶 生茶葉	検出せず	160	190

※食品衛生法上の放射性セシウムの暫定規制値は500Bq(ベクレル)/kg